

かんたん ラベル印刷 QR+2

取り扱い説明書

IRT0267

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他(免責事項や注意事項など)	02
インストール方法・アンインストール方法	03～04
起動方法	05
画面・各部の説明	
メイン画面	06～20
用紙設定画面	21～22
印刷プレビュー画面	22
ラベルを作成しましょう	23～31
CSV差込機能を使用して宛名ラベルを作成する	32～36
連番機能を使用してラベルを作成する	37～40
その他の機能・操作説明	
用紙サイズ入力	41
CDラベル用紙用のテンプレートを開く	42
作成(保存)したファイルを開く	43
CSVエディタ	
画面・操作説明	44
CSVファイルの作り方	45～46
Easy Image Clipper	
画面・操作説明	47
画像の切り抜き操作方法	48～50
Q & A	
ユーザーサポート	51～54
裏表紙	

動作環境

- 対応OS : Windows 2000 / XP / Vista
- CPU : Pentium®Ⅱ以上 (Windows Vistaの場合は800MHz以上)
- メモリ : 256MB以上必須 (512MB以上推奨) / Windows Vistaの場合は512MB以上必須
- ディスプレイ : 1024×768以上の解像度で色深度16bit High Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 50MB以上の空き容量 (インストール時)
- プリンタ : 対応OS上で正常動作するA4サイズ・ハガキサイズに印刷可能なレーザーもしくはインクジェットプリンタ
- スキャナ : TWAIN32ドライバが対応したスキャナ
- その他 : インターネット接続環境推奨

※対応OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。

※日本語版OSのみの対応です。各種ServerOSには対応しておりません。

※最新のサービスパック (SP) 及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

■ 対応画像形式 : BMP / JPEG

※BMP / JPEGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。

特殊なファイルは、正常に読み込めない場合があります。画像やロゴ等を編集・加工・作成する機能はありません。

■ 文字

※文字はお使いのパソコンにインストールされているフォントから選択して使用することができます。本ソフトには
フォントは収録されておりません。また一部のフォントは使用できない場合もありますのでご注意ください。

■ 印刷

※一部のプリンタでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。

(複合機等の特殊な構造をしたプリンタなどで発生しやすい現象となっております。)

※プリンタの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。

※プリンタと用紙の組み合わせ等によっては、A4・ハガキサイズであっても対応できない場合もあります。

※1枚の用紙には全て同じデザインが印刷されます。1面ずつ異なるデザインは印刷できません。

■ ご注意

※パッケージに掲載されているラベルは一例です。ラベル用紙等は本製品には含まれておりません。

※本ソフトはラベル用紙に印刷を行うソフトです。対応用紙以外のもの(CD-ROMなど)に直接印刷を行う機能は
備えておりません。

※OSの動作・設定等は弊社サポート対象外となりますので、メーカーサポートを受けることのできるパソコンでの
ご利用をお勧めいたします。

※パソコン本体やプリンタ・各種周辺機器等のお問い合わせ、サポート等は、各メーカーにお問い合わせください。

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。

また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することが
あります。予めご了承ください。

※本ソフトは1ソフト・1PCとなります。複数台のパソコンでご利用の場合は台数分のソフトが必要となります。

また、ネットワーク経由で本ソフトを使用することはできません。

その他

Microsoft Windows、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商
標です。その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。記載されている各会社名、
商品名等は各社の商標または登録商標です。製品の仕様、パッケージ、画面内容、ユーザーサポートなどすべてのサー
ビス等は予告無く変更、または終了することがあります。

予めご了承ください。本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバース
エンジニアリングする事を禁止します。本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認めら
れる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのコンピュータに『かんたんラベル印刷QR+2』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が50MB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするコンピュータの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

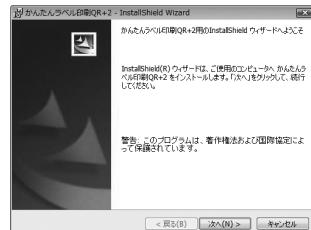
1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。

コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。

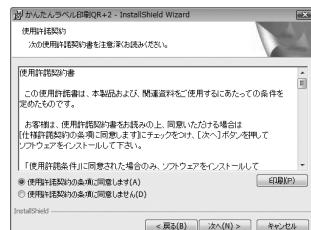
その場合は、

【コンピュータ】(Windows Vista以外のOSの場合【マイコンピュータ】) → [CDまたはDVDドライブ] → [SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、次へボタンをクリックしてください。

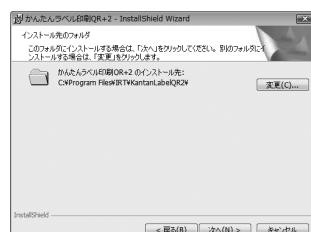


3 インストール先のフォルダを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。

インストール先を変更しない場合は 次へボタンをクリック、インストール先を変更する場合は 変更ボタンをクリックしてください。

※通常は、インストール先を変更しなくとも結構です。



4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。

よろしければ インストールボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



インストール方法とアンインストール方法

4 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

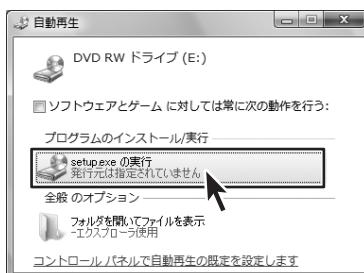
お使いのコンピュータから『かんたんラベル印刷QR+2』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して  ボタン → 「コントロールパネル」 → 「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「かんたんラベル印刷QR+2」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージがでますので、「はい」をクリックするとアンインストールが実行されます。

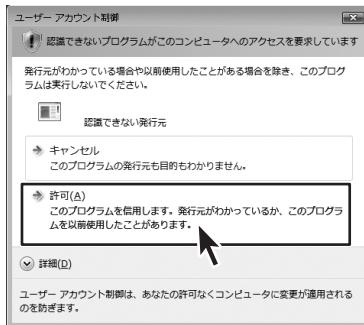
※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、Windows 2000の場合、「スタート」→「設定」→「アプリケーションの追加と削除」からアンインストールを行ってください。

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。

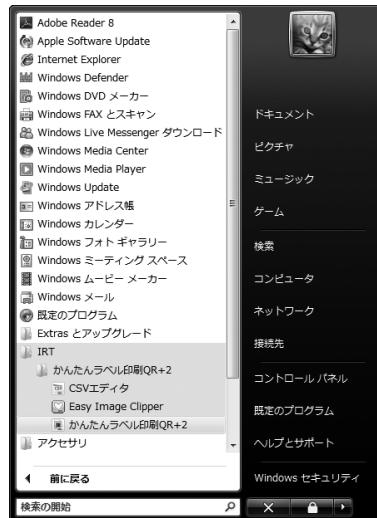


[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合
[許可]をクリックしてください。

起動方法



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の

ボタン (Windows Vista以外の場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「かんたんラベル印刷QR+2」→「かんたんラベル印刷QR+2」をクリックしますと本ソフトが起動します。
※Windows2000をお使いの場合「すべてのプログラム」が「プログラム」と表示されています。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「かんたんラベル印刷QR+2」のショートカットアイコンが作成されます。



かんたんラベル印刷QR+2
デスクトップショートカットアイコン

かんたんラベル印刷
QR+2



Easy Image Clipper
デスクトップショートカットアイコン

Easy Image Clipper



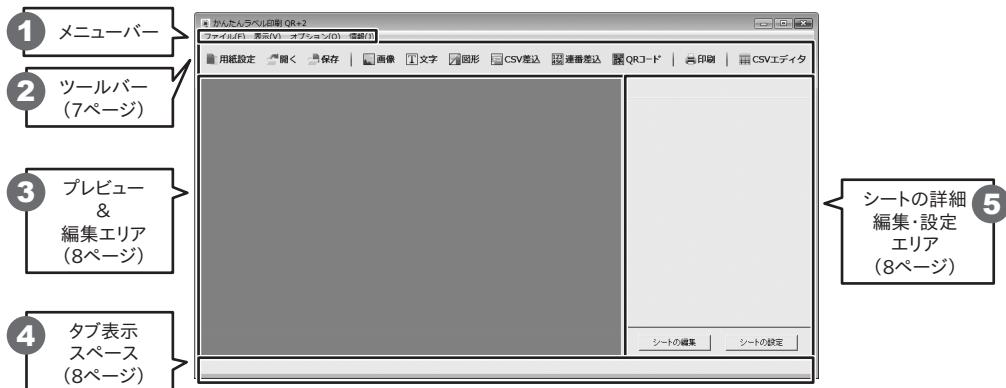
CSVエディタ
デスクトップショートカットアイコン

CSVエディタ

画面・各部の説明

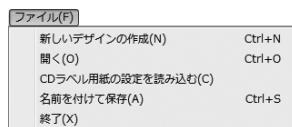
「かんたんラベル印刷 QR+2」を起動(方法は5ページ参照)すると下のようなメイン画面が表示されます。

メイン画面



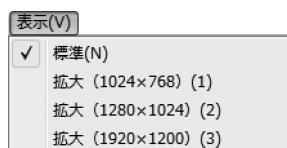
1 メニューバー

ラベルを作成する上で便利な操作が行えるメニューが並んでいます。



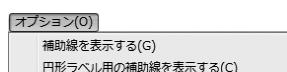
ファイルメニュー

- 新しいデザインの作成…** 新しくラベルを作成する画面を開きます。
開く… 作成して保存したラベルのファイルを開きます。
CDラベル用紙の設定を読み込む… CDラベル用紙の設定を読み込みます。
名前をつけて保存… 作成したラベルを保存します。
終了… 本ソフトを終了します。



表示メニュー

- 標準**
拡大 (1024×768)
拡大 (1280×1024)
拡大 (1920×1200)
- 4つの表示サイズからプレビュー&編集エリアの表示サイズを選択できます。



オプションメニュー

- 補助線を表示する…** プレビュー&編集エリアにデザインをさらにしやすくするために補助線(方眼点)を表示します。(ラベルに印刷されません)
- 円形ラベル用の補助線を表示する…** プレビュー&編集エリアにデザインをさらに作業をしやすくするために円形ラベル用の補助線を表示します。(ラベルに印刷されません)

画面・各部の説明

情報(I)

ホームページを開く(W)
バージョン情報(V)

ホームページを開く…… お使いのパソコンがインターネットに接続されている場合、弊社ホームページを表示します。
バージョン情報……… 本ソフトのバージョンを表示します。

情報メニュー

2 ツールバー

ラベルのデザインを作成するための操作が行えるボタンが並んでいます。

用紙設定

新しくラベルを作成する時に用紙の設定を行います。ラベルのデザイン作成中は、データはそのままの状態で用紙のサイズを変更することができます。(詳細は21、22、23、41ページ)

保存

現在作成しているラベルデザインを保存します。

文字

ラベルのデザインを作成中に文字のシートを追加します。(詳細は11、30ページ)

CSV差込

ラベルのデザインを作成中にCSV差込のシートを追加します。
(詳細は12~15、32~36ページ)

QRコード

ラベルのデザインを作成中に携帯QRのシートを追加します。
(詳細は17~19、28、29ページ)

CSVエディタ

CSVエディタを起動します。

開く

本ソフトで作成、保存したラベルのファイルを開きます。

画像

ラベルのデザインを作成中に画像のシートを追加します。(詳細は9、10、26、27ページ)

図形

ラベルのデザインを作成中に図形のシートを追加します。(詳細は12、24ページ)

連番差込

ラベルのデザインを作成中に連番差込のシートを追加します。(詳細は16、37~40ページ)

印刷

印刷設定画面と印刷プレビュー画面が表示されます。
(詳細は22、31ページ)

画面・各部の説明

3 プレビュー&編集エリア

ラベルのデザインを作成するための編集エリアです。

ラベルの作成時、ここにプレビュー(印刷イメージ)が表示されます。

ここから直接、シート位置の調整やサイズ調整などの編集作業も行います。

4 タブ表示スペース

シートを追加した際に表示されるタブの表示スペースです。

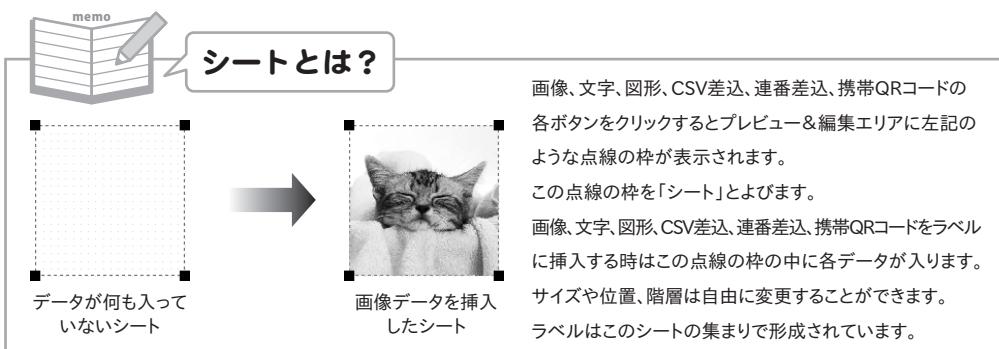
シートを追加した際に表示されるタブがこのスペースに表示されます。

タブの入れ替えや名前の変更等も行えます。

5 シートの詳細 編集・設定 エリア

画像、文字、図形、CSV差込、連番差込、携帯QRコードのシートを編集するエリアです。

画像、文字、図形、CSV差込、連番差込、携帯QRコードの各シートの詳細の編集と設定を行います。



画面・各部の説明

画像シート

■ 画像 ボタンをクリックすると、画像シートを配置することができます。
画像シートはラベルに画像を入力したい時に使用します。

読み込む画像は、TWAINから取り込んだり、クリップボードから貼り付けをすることができます。
読み込んだ画像は、透明色を指定したり、大きさを変更することができます。
※本ソフトで読み込める画像の形式はJPEG/BMP形式です。



シート名
画像
プレビュー

シート名

シート名が表示されます。

画像プレビュー

読み込んだ画像が表示されます。

透明にする色を設定する

このチェックボックスにチェックを入れると「透明色」で指定した色を透明にすることができます。

透明色

ラベルに挿入したい画像の中の1色を透明にすることができます。

画像プレビューをクリックして指定することができます。



クリックして
透明にしたい色
を指定

透明にしたい色
を指定した色の
部分が透明に！

画像の比率を固定する

このチェックボックスにチェックを入れると読み込んだ画像が元の画像と同じ縦横比になります。

画像ファイル読み込み

ラベルに配置したい画像を読み込みます。画像シートを配置しましたら、
「画像ファイル読み込み」ボタンをクリックし、読み込みたい画像を選択します。



読み込みたい画
像をクリック！

1

決定 ボタンを
クリック！

2

画像の選択画面より、画像が保存されている場所を指定すると、本ソフトで使用できる形式の画像が一覧表示されますので、読み込みたい画像をクリックして「決定」ボタンをクリックしてください。

画面・各部の説明



画像シートの編集項目

TWAIN取り込み

TWAIN規格の周辺機器(スキャナ等)から直接画像を取り込むことができます。対応した機器を接続して **TWAIN取り込み** ボタンをクリックすると、対応機器の一覧が表示されますので、取り込みに使用する機器を選択してください。

※スキャナの場合、各機器の取り込み専用のソフトが起動します。

機器や取り込み用のソフトのご不明な点等につきましては、各機器の説明書をご覧ください。

コピー

選択されている画像シートの画像をクリップボードにコピーします。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像を画像シートに貼り付けます。

消去

画像シートの画像を消去します。

画像シートの画像のみを消去するのでシートは残ります。



クリップボードとは？

コピーや切り取り操作を行なったデータを一時的に保存する一時保管所です。

操作画面上で対象となる文字列や画像を指定してコピーや切り取りなどを行なうと、対象となったデータはここに保存されます。

貼り付け操作をすると、ここに保存されているデータが画面上の指示した位置に貼り付けられます。

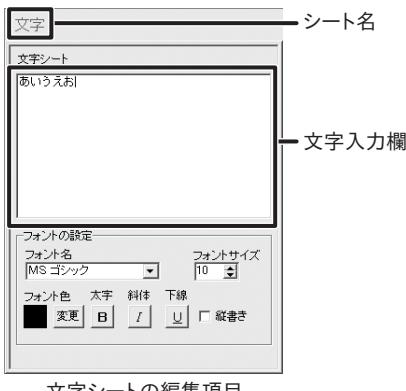
一度クリップボードに登録されたデータは他のデータが入ってくるまで保存されているので、同じデータを別の場所に何度も貼り付けることが可能です。

画面・各部の説明

文字シート

【T文字】 ボタンをクリックすると、文字シートを配置することができます。
文字シートはラベルに文字を入力したい時に使用します。

入力した文字には効果として、「フォント(書体)の変更」、「文字の大きさの調整」、「文字の色の変更」、「通常・太字の変更」、「通常・斜体の変更」、「下線の有無の変更」、「横・縦書きの変更」ができます。



文字シートの編集項目

シート名

シート名

シート名が表示されます。

文字入力欄

ラベルに入れたい文字を入力する欄です。改行もできますので、ラベルのサイズに合わせて文字の長さを調整してください。

フォントの設定

フォント名

ラベルに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

ラベルに入力するフォントのサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

フォント色

ラベルに入力する文字の色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → **あいう**

下線

文字に下線を付けます。 あいう → **あいう**

縦書き

このチェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。
※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

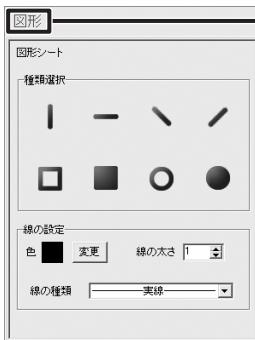
画面・各部の説明

図形シート

 **図形** ボタンをクリックすると、図形シートを配置することができます。

図形シートはラベルに図形を入力したい時に使用します。

棒線、斜線、四角の枠、丸枠、四角、丸の8種類の図形を作成することができます。



図形シートの編集項目

シート名

シート名

シート名が表示されます。

種類選択

ラベルに入力したい図形を選択します。図形シートを作成した時は、縦線になっていますので、他の図形に変更したい場合は、各図形のアイコンをクリックしてください。

色

図形の色を変更します。**変更** ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択してください。

線の太さ

ラベルに入力する線の太さを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。(点線の太さは1で固定)

線の種類

線の種類を選択できます。

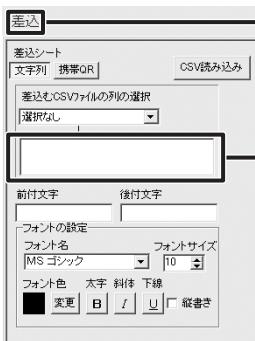
▼ボタンをクリックして実線、点線を選択します。

CSV差込シート

 **CSV差込** ボタンをクリックすると、CSV差込シートを配置することができます。

(連番差込シート使用時は配置することはできません)

CSV差込シートはラベル1枚ごとに違う内容のデータ(文字列、携帯QR)を入力したい時に使用します。



CSV差込(文字列)シートの編集項目

シート名

シート名

シート名が表示されます。

文字列

CSV差込の文字列の編集項目を表示します。

携帯QR

CSV差込の携帯QRの編集項目を表示します。

CSV読み込み

差込むCSVファイルを読み込みます。

文字列の編集項目

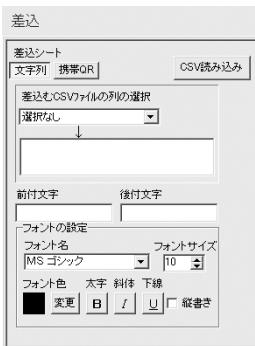
差込むCSVファイルの列の選択

シートに差込むCSVファイルのデータの列を選択します。

差込むCSVの内容表示欄

差込むCSVファイルの列の選択で選択した列のCSVファイルの内容を表示します。

画面・各部の説明



CSV差込(文字列)シートの
編集項目

前付文字

差込むCSVデータの文字の前に文字を入力します。

営業一課 IRT 太郎

入力した CSVファイルから
前付文字 読み込んだデータ

後付文字

差込むCSVデータの文字の後に文字を入力します。

IRT 太郎 様

CSVファイルから 入力した
読み込んだデータ 後付文字

フォント名

ラベルに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

ラベルに入力するフォントのサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

フォント色

ラベルに入力する文字の色を変更します。[変更] ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、[OK] ボタンをクリックしてください。

スタイル

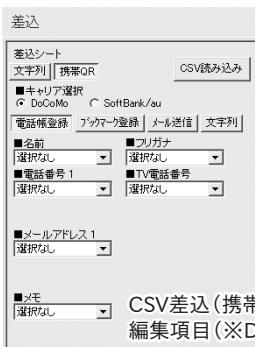
太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**
斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*
下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう
縦書き

このチェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。



携帯QRの編集項目

キャリア選択

QRコードを作成したいキャリア(携帯電話会社)を選択します。

作成タイプ (電話帳登録、ワクマ登録、メール送信、文字列)

作成したいQRコードの文字情報のタイプを選択します。

画面・各部の説明

CSV差込(携帯QR)シートの
編集項目(※DoCoMo)

DoCoMo 電話帳登録

名前

▼をクリックして、名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックして、フリガナの差込をする列を選択します。

電話番号1

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TV電話番号

▼をクリックして、TV電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス1

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックして、

メモの差込をする列を選択します。

DoCoMo ブックマーク登録

サイト名

▼をクリックして、ブックマーク登録するサイト名の差込をする列を選択します。

URL

▼をクリックして、ブックマーク登録するURLの差込をする列を選択します。

DoCoMo メール送信

宛先

▼をクリックして、メールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

DoCoMo 文字列

本文

▼をクリックして、本文の差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

CSV差込(携帯QR)シートの
編集項目(※SoftBank/au)

SoftBank/au 電話帳登録

名前

▼をクリックして、名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックして、フリガナの差込をする列を選択します。

電話番号1

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

電話番号2

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

電話番号3

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス1

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス2

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス3

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックして、メモの差込をする列を選択します。

SoftBank/au メール送信

宛先

▼をクリックして、メールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

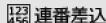
SoftBank/au 文字列

本文

▼をクリックして、本文の差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

連番差込シート

 連番差込 ボタンをクリックすると、連番差込シートを配置することができます。

(CSV差込シート使用時は配置することはできません)

連番差込シートはラベル1枚ごとに連番で数字を印刷することができます。



連番差込シートの編集項目

シート名

シート名

シート名が表示されます。

開始番号

連番の開始番号を入力します。

終了番号

連番の終了番号を入力します。

フォント名

ラベルに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

ラベルに入力するフォントのサイズを▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。

フォント色

ラベルに入力する文字の色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → **あいう**

下線

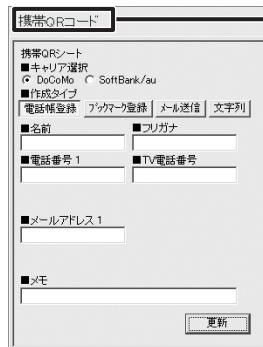
文字に下線を付けます。 あいう → **あいう**

画面・各部の説明

携帯QRシート

 **QRコード** ボタンをクリックすると、携帯QRシートを配置することができます。
携帯QRシートはラベルに携帯QRを挿入したい時に使用します。

QRコードを読み取ることができる携帯電話でQRコードを読み取ると「電話番号」や「住所」、「メールアドレス」等の文字情報を簡単に携帯電話に転送することができます。



携帯QRシートの編集項目
(※DoCoMo)

シート名

シート名

シート名が表示されます。

キャリア選択

QRコードを作成したいキャリア(携帯電話会社)を選択します。

作成タイプ

作成したいQRコードの文字情報のタイプを選択します。

DoCoMo 電話帳登録

携帯電話読み取り時イメージ



[DoCoMo電話帳登録]でQRコードを作成して、QRコードを読み取ることができる携帯電話で読み取ると、入力した名前、フリガナ、電話番号、TV電話番号、メールアドレス、メモを簡単に携帯電話の電話帳に登録することができます。

名前

電話帳に登録したい名前を入力します。

フリガナ

電話帳に登録したいフリガナを入力します。

電話番号1

電話帳に登録したい電話番号を入力します。

TV電話番号

電話帳に登録したいテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス1

電話帳に登録したいメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳に登録したいメモを入力します。

DoCoMo ブックマーク登録

携帯電話読み取り時イメージ



[DoCoMoブックマーク登録]でQRコードを作成して、QRコードを読み取ることができる携帯電話で読み取ると、入力したサイト名、URLを簡単に携帯電話のブックマークに登録することができます。

サイト名

ブックマークに登録したいサイト名を入力します。

URL

ブックマークに登録したいURLを入力します。

画面・各部の説明

携帯QRコード

携帯QRシート
■キャリア選択
□ DoCoMo □ SoftBank/au
■作成タイプ
電話帳登録 ブックマーク登録 メール送信 文字列
■名前 ■フリガナ
■電話番号1 ■TV電話番号
■メールアドレス1
■メモ
[更新]

携帯QRシートの編集項目
(※DoCoMo)

DoCoMo メール送信

携帯電話読み取り時イメージ

読み取りデータ

メール作成
宛先:example@example.ne.jp
表題:テスト送信
本文:テストメールを送ります。

[DoCoMoブックマーク登録]でQRコードを作成して、QRコードを読み取ると、宛先、件名、本文が自動的に読み込まれ、簡単にメールを作成し、送信することができます。

DoCoMo 文字列

携帯電話読み取り時イメージ

読み取りデータ

あいうえお

[DoCoMo文字列]でQRコードを作成して、QRコードを読み取ると、文字列を簡単に携帯電話に転送することができます。

本文

携帯電話に転送したい文字列を入力します。

携帯QRコード

携帯QRシート
■キャリア選択
□ DoCoMo □ SoftBank/au
■作成タイプ
電話帳登録 メール送信 文字列
■名前 ■フリガナ
■電話番号1 ■電話番号2
■電話番号3
■メールアドレス1 ■メールアドレス2
■メールアドレス3
■メモ
[更新]

携帯QRシートの編集項目
(※SoftBank/au)

SoftBank/au 電話帳登録

携帯電話読み取り時イメージ

読み取り結果

NAME1:あい うえお
NAME2:アイ ウエオ
MAIL1:example@example.ne.jp
MAIL2:
MAIL3:
TEL1:090-1234-5678
TEL2:090-1234-5678
TEL3:

[SoftBank/au電話帳登録]でQRコードを作成して、QRコードを読み取ると、入力した名前、フリガナ、電話番号1・2・3、メールアドレス1・2・3、メモを簡単に携帯電話の電話帳に登録することができます。

名前

電話帳に登録したい名前を入力します。

フリガナ

電話帳に登録したいフリガナを入力します。

電話番号1

電話帳に登録したい電話番号を入力します。

電話番号2

電話帳に登録したい電話番号を入力します。

電話番号3

電話帳に登録したい電話番号を入力します。

メールアドレス1

電話帳に登録したいメールアドレスを入力します。

メールアドレス2

電話帳に登録したいメールアドレスを入力します。

メールアドレス3

電話帳に登録したいメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳に登録したいメモを入力します。

画面・各部の説明

携帯QRコード

携帯QRシート
■キャリア選択
□ DoCoMo □ SoftBank/au
■端末タイプ
□ 電話帳登録 □ メール送信 □ 文字列
■名前 □ フジガナ
■電話番号1 □ 電話番号2
■電話番号3
■メールアドレス1 □ メールアドレス2
■メールアドレス3
■メモ
更新

携帯QRシートの編集項目
(※SoftBank/au)

SoftBank/au メール送信

携帯電話読み取り時イメージ

読み取り結果

MAILTO:example@example.ne.jp
BODY:テスト送信
SUBJECT:テストメールを送ります。

[SoftBank/auメール送信]でQRコードを作成して、QRコードを読み取ることができる携帯電話で読み取ると、宛先、件名、本文が自動的に読み込まれ、簡単にメールを作成し、送信することができます。

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

SoftBank/au 文字列

携帯電話読み取り時イメージ

読み取り結果

あいうえお

[SoftBank/au文字列]でQRコードを作成して、QRコードを読み取ることができる携帯電話で読み取ると、文字列を簡単に携帯電話に転送することができます。

本文

携帯電話に転送したい文字列を入力します。

更新

QRコードの編集項目の内容入力完了後、プレビュー&編集エリアに入力した内容のQRコードを表示します。

画像・文字・図形・CSV差込・連番差込・携帯QRシート共通設定項目

シートの設定

各シートの編集画面下部にある **シートの設定** ボタンをクリックすると、シートの設定画面が表示されます。設定画面はシートの位置・サイズ等を変更する時に使用します。

シートの設定

シート名
シート編集 シート名変更 シート削除
▲前面へ ▼背面へ

シート位置 [mm]
横 20 □ 縦 20 □

シートサイズ [mm]
横 200 □ 縦 200 □

表示なし 位置固定 印刷なし

シート名

選択されているシートの名前が表示されます。

シート名変更

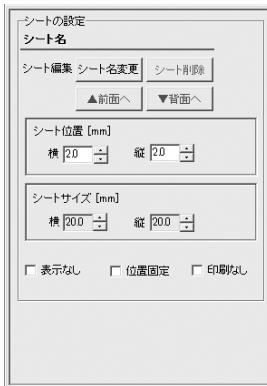
シートの名前を変更します。新しくシートを追加するとシート名は、「画像」、「文字」等の名前がついていますが、シート名を自分で分かりやすいように変更することができます。

1 シートの名前を入力！
2 OK ボタンをクリック！
シート名変更 シートの名前を入力して
あいうえお
OK

画像1 ➡ あいうえお

シート名を変更するとタブの名前
も変わります。

画面・各部の説明



シート削除

選択されているシートを削除します。

追加したシートを削除したい時などに シート削除 ボタンをクリックしてください。

▲前面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

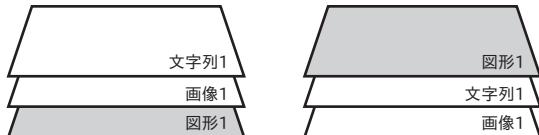
▲前面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ上へシートの位置が変わります。

▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

▼背面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ下へシートの位置が変わります。

例:「図形1」のシートを一番下から一番上の層に移動しました。



シート位置

シートの位置を横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。

シートサイズ

シートのサイズを横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。

(文字シートや画像シートの比率固定時は使用することができません)

表示なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの表示を消すことができます。印刷も行われませんので、印刷をする場合はチェックを外してください。

位置固定

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの位置が固定され、位置の変更を行えません。

印刷なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートは印刷されません。

画面・各部の説明

用紙設定画面（一覧表示）

用紙設定画面（一覧表示）では、各メーカーとユーザーが設定した用紙からラベルに使用するラベル用紙を選択することができます。

用紙設定 ボタンをクリックすると、下のような用紙設定画面が表示されます。



用紙のメーカー

使用するラベル用紙のメーカーを選択します。

▼をクリックするとメーカーの一覧が表示されます。

本ソフトで選択できる用紙メーカーは「エーワン」「エレコム」「サンワサプライ」「ナナクリエイト」「ヒサゴ」「マクセル」です。

用紙の型番

用紙メーカーを選択すると、収録されている用紙の型番の一覧が表示されます。

登録を削除

ユーザー設定で登録した用紙データを削除します。

サイズ入力

用紙設定（サイズ入力）画面を表示します。

用紙プレビュー

選択した用紙のイメージが表示されます。

用紙方向

縦向き 用紙方向を縦向きにします。

横向き 用紙方向を横向きにします。

キャンセル

設定した内容をキャンセルしてメイン画面に戻ります。

サイズ変更

設定した内容で、メイン画面で作成途中のラベルの用紙設定を変更します。

新規作成

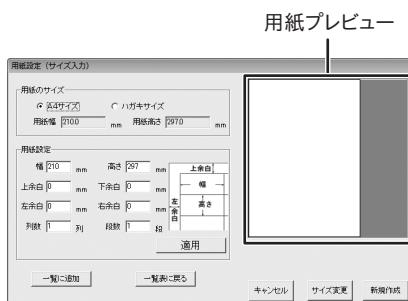
設定した内容で、メイン画面に新しいラベル作成画面を開きます。

用紙設定画面（サイズ入力）

用紙設定画面（サイズ入力）では、本ソフトに収録されていない用紙を使用する際に用紙サイズを設定して使用することができます。

サイズ入力

ボタンをクリックすると、下のような用紙設定画面（サイズ入力）が表示されます。



用紙のサイズ

○A4サイズ

チェックを入れると、A4サイズの用紙が選択されます。

○ハガキサイズ

チェックを入れると、ハガキサイズの用紙が選択されます。

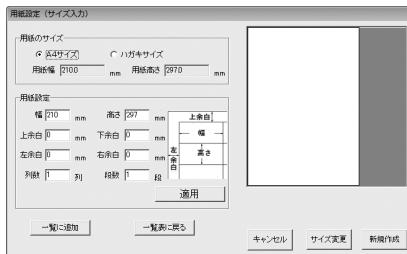
○用紙幅

A4、ハガキサイズの各用紙の用紙幅の数値が表示されます。

○用紙高さ

A4、ハガキサイズの各用紙の用紙の高さの数値が表示されます。

画面・各部の説明



ラベルを作成しましょう

ここでは、新規作成で1からラベルを作成する例を説明していきます。

※説明にあるすべてのシートを使用する必要はありませんので、実際の作成では必要な種類のシートを追加し、必要のない項目は飛ばしながら、お進み下さい。



ここでは、エーワン社製の【品番】28178を使用して、左のようなラベルの作成方法を下記の手順で説明していきます。

用紙の設定(23ページ～)

↓

図形の配置(24ページ～)

↓

画像の配置(26ページ～)

↓

携帯QRコードの配置(28ページ～)

↓

文字の入力(30ページ～)

↓

作成したラベルの保存(31ページ～)

↓

ラベルの印刷(31ページ～)

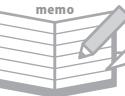
1 用紙の設定をします

用紙設定 ボタンをクリックして、用紙設定画面を表示します。

用紙のメーカーと用紙の型番を選択し、使用する用紙の向きを選択して、(ここでは、縦向きを選択)

新規作成 ボタンをクリックします。

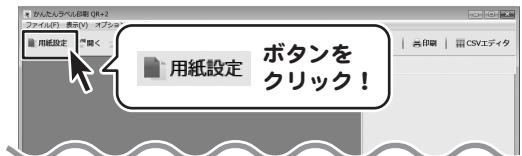
使用したい用紙が一覧にない場合は、41ページの用紙サイズ入力をご覧ください。



用紙の向きについて

一般的には、縦向きを選択した場合は横長のデザイン、横向きを選択した場合は、縦長のデザインを作成することができます。

※用紙によっては逆の場合もありますので必ず画面右側に表示される用紙のイメージ画像でご確認ください。



ラベルを作成しましょう

2 図形を配置します



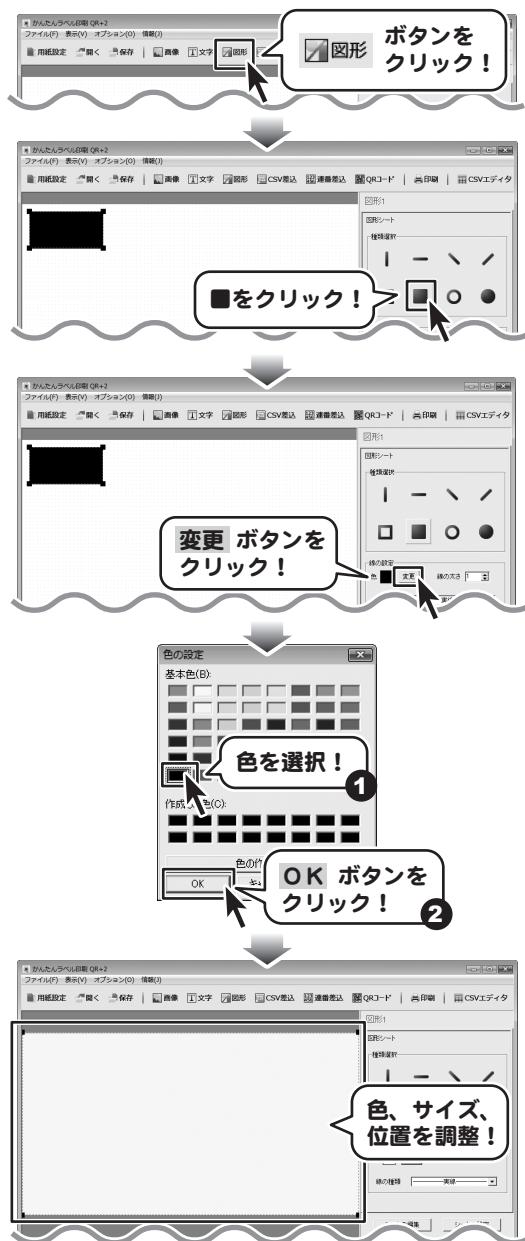
ボタンをクリックして、図形シートを作成します。

図形シートを作成したら、画面右側シートの編集エリア内の種類選択の中から配置する図形の形を選択します。(ここでは、■を使用します)

次に図形の色を設定します。

変更ボタンをクリックして、色の設定画面を表示します。使用する色を選択して、OKボタンをクリックします。(ここでは、薄い黄色を選択します)

図形を配置しましたら、最後にサイズの設定、位置の調整を行います。



ラベルを作成しましょう



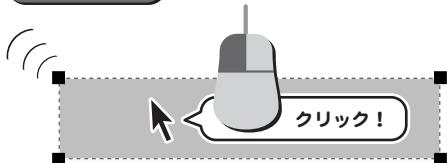
マウス操作で図形シートのサイズ・位置変更

サイズ変更



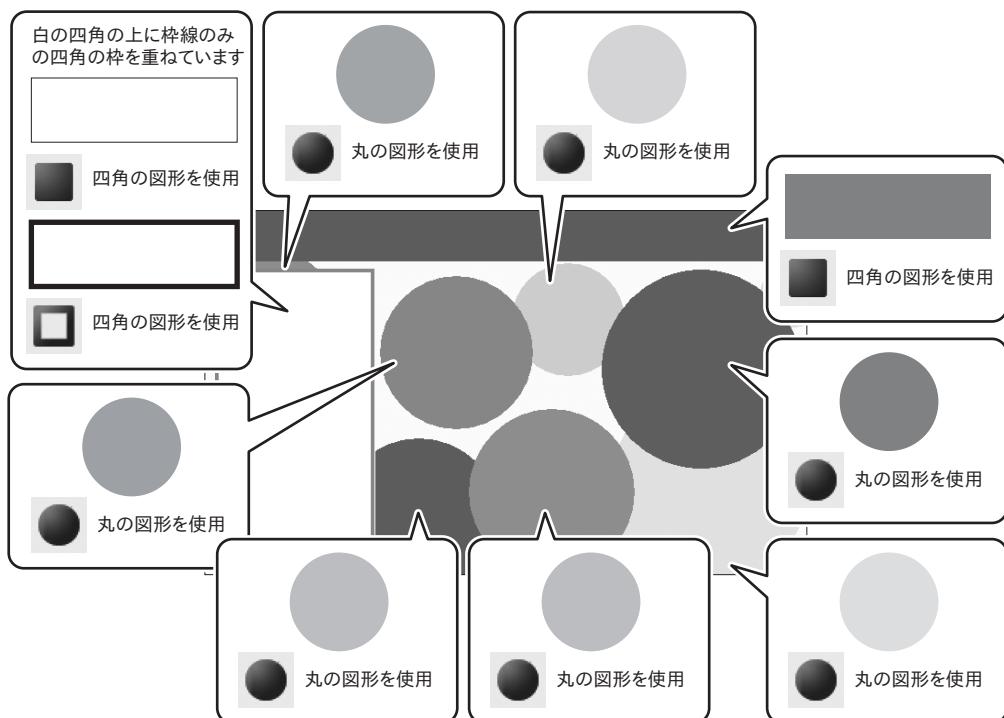
図形シートの四隅にある■にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、図形のサイズを変更できます。

位置変更

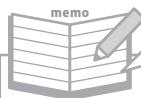


図形シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、図形の位置を変更できます。

その他、下記のように図形を配置します。



ラベルを作成しましょう



操作についてのワンポイント

- 表示なし
- 位置固定
- 印刷なし

クリック！

位置や大きさが確定したシートは、シートの設定エリアより「位置固定」にチェックを入れておくと、誤って動かしてしまったりサイズが変わってしまうことがなくなり、作業が行いやすくなります。

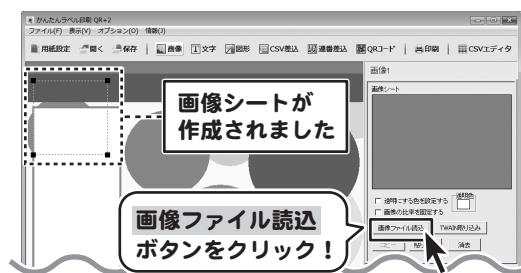
3 画像を配置します



ボタンをクリックして、
画像シートを作成します。

画像シートを作成したら、画面右側シートの編集エリア内の「画像ファイル読込」ボタンをクリックして、デザインに配置する画像ファイルの選択画面を表示します。

画像の選択画面が表示されましたら、
表示された画像の中から、画像をクリックして
選択し、決定ボタンをクリックしてください。



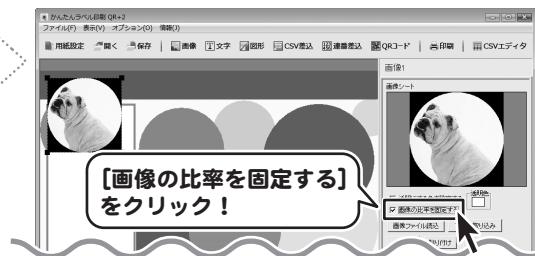
ラベルを作成しましょう

画像シートに画像が読み込まれました。

シートの編集エリア内の

「画像の比率を固定する」にチェックを入れると、元の画像と同じ比率のまま拡大縮小することができます。

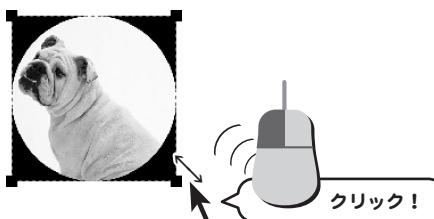
画像を配置しましたら、サイズ、位置を調整します。



マウス操作で画像シートのサイズ・位置変更

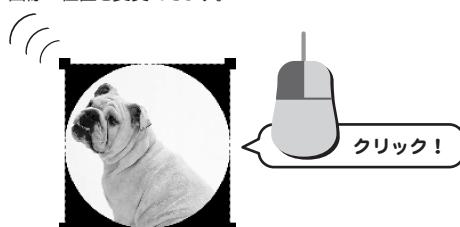
サイズ変更

画像シートの四隅にある□にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、画像のサイズを変更できます。



位置変更

画像シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、画像の位置を変更できます。



次に、配置した画像の背景の色をシートの編集エリア内の「透明にする色を設定する」機能を使って透過します。

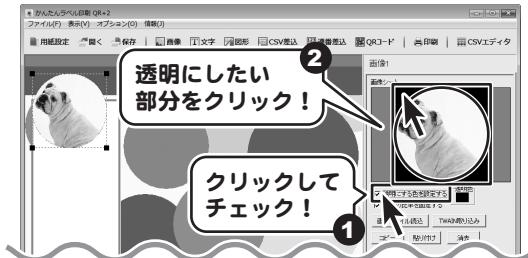
まず、「透明にする色を設定する」のチェックボックスをクリックして、チェックを入れます。

透明にする色を設定する

クリック！

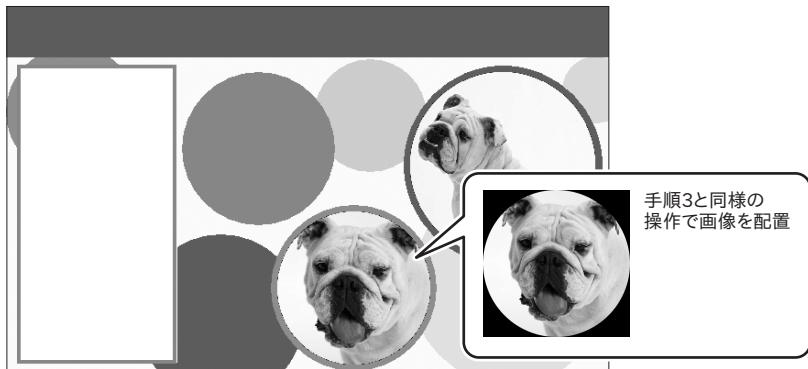
次に透明にする色を画像プレビューをクリックして設定します。

透明にする色を設定すると、設定した色が透明になり、画像がくりぬかれて表示されます。



ラベルを作成しましょう

その他、下記のように画像を配置します。



4 携帯QRコードを配置します



ボタンをクリックして、
携帯QRシートを作成します。

携帯QRシートを作成したら、画面右側シートの
編集エリア内から携帯のキャラクターを選択し、
各項目を入力して、更新ボタンをクリックします。

携帯QRコードを配置しましたら、位置、サイズを
調整・変更します。



ラベルを作成しましょう



その他、下記のように携帯QRを配置します。



ラベルを作成しましょう

5 文字を入力します

文字 ボタンをクリックして、文字シートを作成します。

文字シートを作成したら、画面右側シートの編集エリア内の文字入力欄に文字を入力します。
文字を入力しましたら、フォント、サイズを設定します。
(ここでは、フォントをメイリオ、フォントサイズを19、
フォント色を白を設定します)

最後に位置を調整します。



その他、下記のように文字を配置します。



ラベルを作成しましょう

6 作成したファイルを保存します



ボタンをクリックして、保存作業を行います。

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を選択してファイル名を入力後、**保存**ボタンをクリックして保存してください。

※分かりやすい場所に、分かりやすい名前で保存してください。

保存したファイルを開く方法は、43ページをご覧ください。



7 作成したデザインを印刷します



ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備をします。

印刷プレビュー画面が表示されましたら、プリンタを選択し、**設定**ボタンをクリックしてプリンタの設定を行ってください。

プリンタの設定が終わりましたら、印刷枚数を設定し、すべての設定が終わったら、**印刷**ボタンをクリックしてください。印刷がはじまります。

※プリンタの設定を行う画面が表示されますが、プリンタ自体の設定につきましては、プリンタの説明書やメーカーにご確認ください。



CSV差込機能を使用して宛名ラベルを作成する

ここでは、CSV差込シートを使用した同じデザインで1枚1枚文字の内容が違ったラベルを作成する方法を説明していきます。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業で必要な項目は飛ばしながらお進みください。

[2列目の文字列]
[3列目の文字列]

[1列目の文字列]様

ここでは、エーワン社製の【品番】28177を使用して、左のようなラベルの作成方法を下記の手順で説明していきます。

用紙の設定(32ページ～)
↓
差込シートの配置(33ページ～)
↓
作成したラベルの保存(35ページ)
↓
ラベルの印刷(36ページ)

安部 川持	563-0022	大阪府池田市旭丘5-287-7
扇谷 希巳子	005-0001	北海道札幌市南区澄川一丁目4番地
大納 清良	020-0122	岩手県盛岡市みたけ4丁目979番地
伊豆川 紹恵	020-0525	岩手県岩手郡盛岡市源大堂433番地
遠上 国作	004-0021	北海道札幌市厚別区青葉町2丁目5番地
王子田 峻也	020-0025	岩手県盛岡市大沢川原4丁目48番地
山里実探 紅鷺	1000-0141	岩手県盛岡市山里厚別町4丁目6番地

CSVファイルは左のようなファイルを使用します。
左から1列目には名前(1列目の文字列に差込)
2列目には郵便番号(2列目の文字列に差込)
3列目には住所(3列目の文字列に差込)
が入力されています。

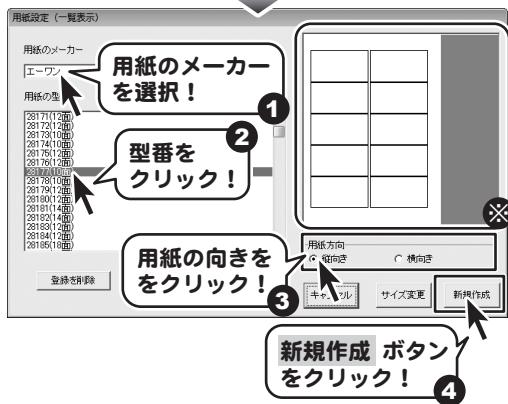
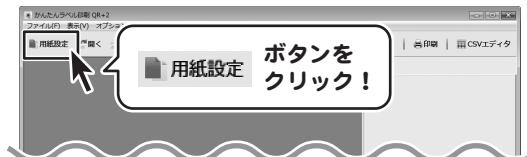
1 用紙の設定をします

用紙設定 ボタンをクリックして、用紙設定画面を表示します。

用紙のメーカーと用紙の型番を選択し、使用する用紙の向きを選択して(ここでは、縦向きを選択)

新規作成 ボタンをクリックします。

使用したい用紙が一覧にない場合は、41ページの用紙サイズ入力をご覧ください。



用紙の向きについて

一般的には、縦向きを選択した場合は横長のデザイン、横向きを選択した場合は、縦長のデザインを作成することができます。

※用紙によっては逆の場合もありますので必ず画面右側に表示される用紙のイメージ画像でご確認ください。

CSV差込機能を使用して宛名ラベルを作成する

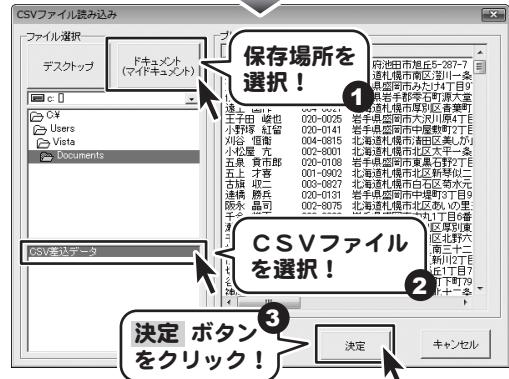
2 CSV差込シートを配置します

 CSV差込 ボタンをクリックして、CSV差込シートを作成します。

差込シートを作成したら、まずは、差込を行うCSVファイルを読み込みます。

CSV読み込み ボタンをクリックして、CSVファイル読み込み画面を表示します。

CSVファイル読み込み画面が表示されましたら、[ファイル選択]からCSVファイルの保存場所を指定し、ファイル名をクリックして **決定** ボタンをクリックします。差込を行うCSVファイルを読み込んだら、差込むCSVファイルの列の選択を行います。最後に位置を調整します。
※予め、CSVファイルを用意してください。



①▼をクリックして[差込むCSVファイルの列の選択]から[1列目の文字列]を選択します



②[後付文字]を入力します



CSV差込機能を使用して宛名ラベルを作成する



③▼をクリックして[フォント名]を設定します



④▲▼をクリックして[フォントサイズ]を設定します



最後に位置を微調整！ [1列目の文字列]様

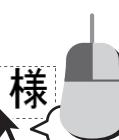


マウス操作でCSV差込シートの位置変更

位置変更

CSV差込シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、位置を変更できます。

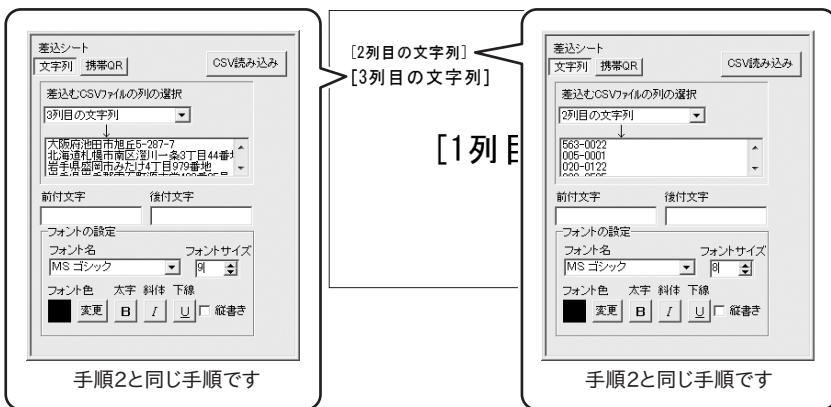
[1列目の文字列]様



クリック！

CSV差込機能を使用して宛名ラベルを作成する

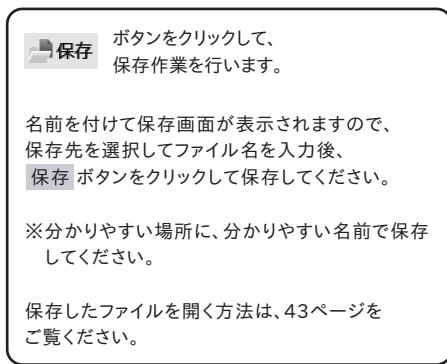
その他、下記のようにCSV差込シートを配置します。



1つのデザインに差し込むことができるCSVファイルは1つとなります。

1度、差し込みを行うCSVファイルを読み込んだ後は、他の差込シートではCSVファイルの読み込みは不要です。

3 作成したファイルを保存します



CSV差込機能を使用して宛名ラベルを作成する

4 作成したデザインを印刷します

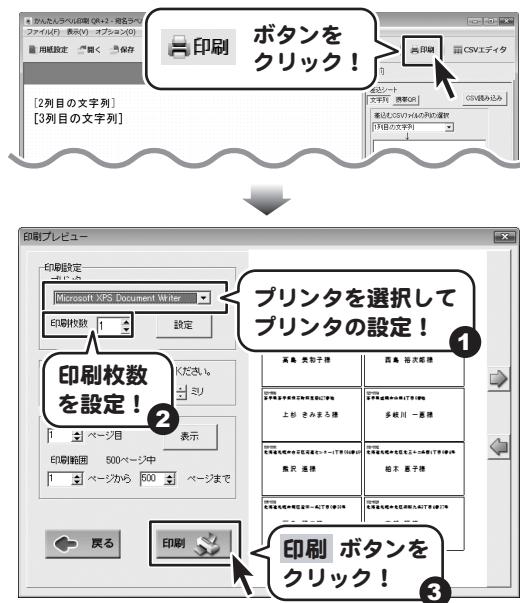


ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備をします。

印刷プレビュー画面が表示されましたら、プリンタを選択し、**設定**ボタンをクリックしてプリンタの設定を行ってください。

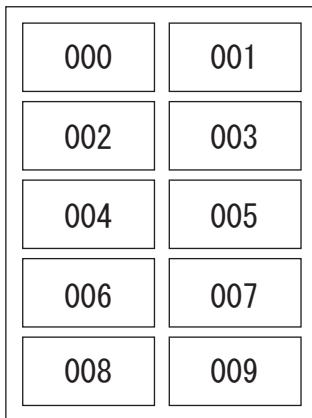
プリンタの設定が終わりましたら、印刷枚数を設定し、すべての設定が終わりましたら、**印刷**ボタンをクリックしてください。印刷がはじまります。

※プリンタの設定を行う画面が表示されますが、プリンタ自体の設定につきましては、プリンタの説明書やメーカーにご確認ください。



連番機能を使用してラベルを作成する

ここでは、連番差込シートを使用し、ラベル1枚ごとに連番で数字を印刷する方法を説明していきます。
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業で必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



ここでは、エーワン社製の【品番】28177を使用して、左のようなラベルの作成方法を下記の手順で説明していきます。

用紙の設定(37ページ～)
↓
連番差込シートの配置(38ページ～)
↓
作成したラベルの保存(39ページ)
↓
ラベルの印刷(40ページ)

1 用紙の設定をします

用紙設定 ボタンをクリックして、用紙設定画面を表示します。

用紙のメーカーと用紙の型番を選択し、使用する用紙の向きを選択して(ここでは、縦向きを選択)

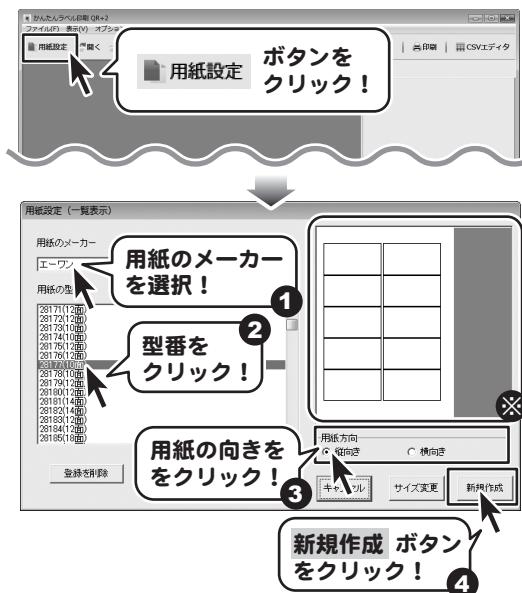
新規作成 ボタンをクリックします。

使用したい用紙が一覧にない場合は、41ページの用紙サイズ入力をご覧ください。

用紙の向きについて

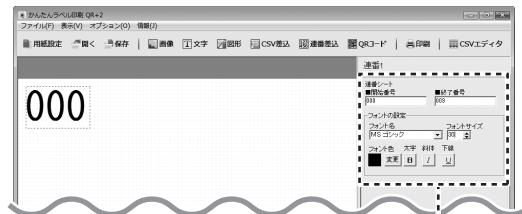
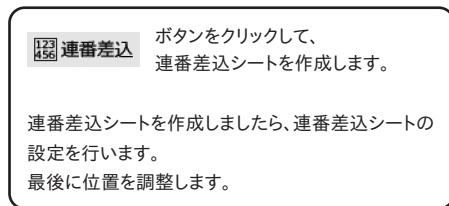
一般的には、縦向きを選択した場合は横長のデザイン、横向きを選択した場合は、縦長のデザインを作成することができます。

※用紙によっては逆の場合もありますので必ず画面右側に表示される用紙のイメージ画像でご確認ください。



連番機能を使用してラベルを作成する

2 連番差込シートを配置します



①【開始番号】を入力します

■開始番号
000

【開始番号】を入力！

②【終了番号】を入力します

■終了番号
009

【終了番号】を入力！

③▼をクリックして【フォント名】を設定します

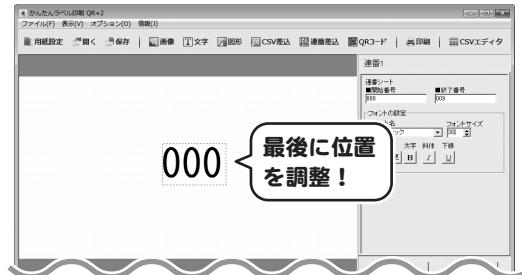
フォント名
MS ゴシック
MS ゴシック
MS 明朝
MV Ruli

フォントを
選択！

④▲▼をクリックして【フォントサイズ】を設定します

フォントサイズ
30

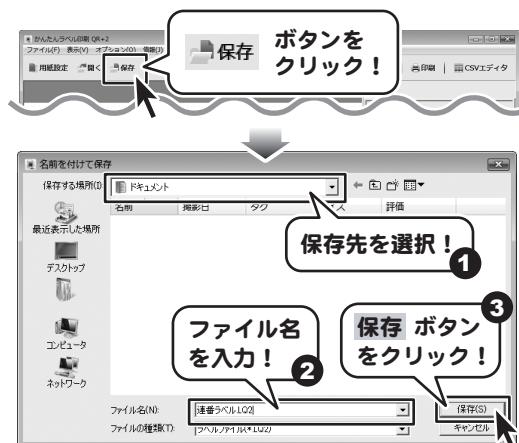
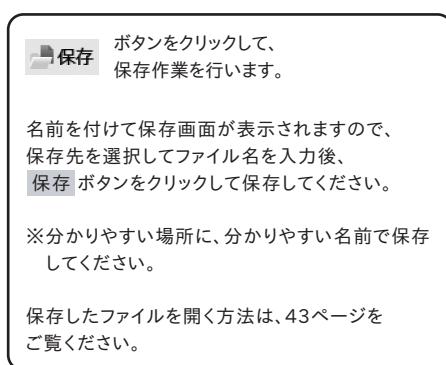
【フォントサイズ】
を設定！



連番機能を使用してラベルを作成する



3 作成したファイルを保存します



連番機能を使用してラベルを作成する

4 作成したデザインを印刷します



ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備をします。

印刷プレビュー画面が表示されましたら、プリンタを選択し、**設定**ボタンをクリックしてプリンタの設定を行ってください。

プリンタの設定が終わりましたら、印刷枚数を設定し、すべての設定が終わりましたら、**印刷**ボタンをクリックしてください。印刷がはじまります。

※プリンタの設定を行う画面が表示されますが、
プリンタ自体の設定につきましては、プリンタの
説明書やメーカーにご確認ください。



その他の機能・操作説明

用紙サイズ入力

用紙設定 ボタンをクリックすると、用紙設定画面が表示されます。使用したい用紙が一覧にない場合は、お持ちの用紙に合わせた設定をして、本ソフトで使用することができます。
※用紙によっては、対応できない場合もあります。

サイズ入力 ボタンをクリックして、用紙設定（サイズ入力）画面を表示します。

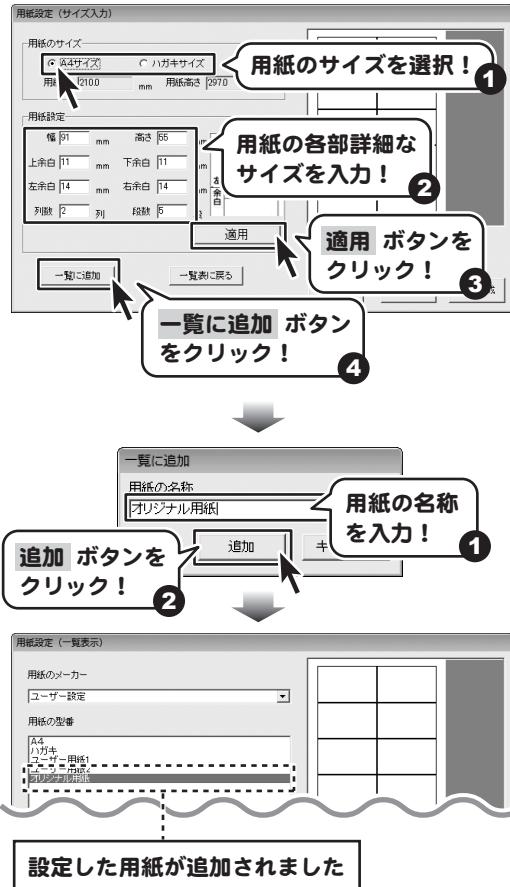
はじめに、用紙のサイズを選択します。
次に、用紙の各部詳細なサイズを入力し、
適用 ボタンをクリックします。
各入力欄のサイズは右側にある対応図を参考に入力してください。

列と段の間にある余白は、入力された数値を元に計算して自動的に決定されますので、余白が等間隔ではない場合、印刷時にズレが生じます。ご注意ください。

設定が完了しましたら、**一覧に追加** ボタンをクリックすると、ユーザー設定の項目に保存しておくことができます。

一覧に追加画面が表示されましたら、用紙の名称欄にファイル名を入力し、**追加** ボタンをクリックします。

※作成できる用紙データは、同じサイズの
デザインが並んでいるものに限ります。



その他の機能・操作説明

CDラベル用紙用のテンプレートを開く

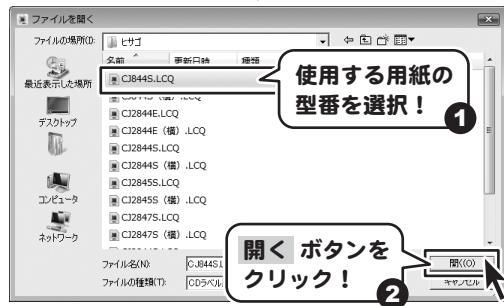
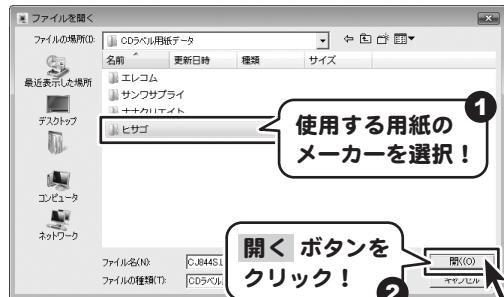
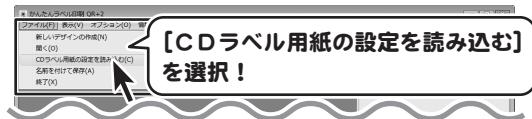
CDラベル用紙のデザインを作成する時は、通常の用紙設定からではなく、[ファイル]メニューから[CDラベル用紙を開く]からCDラベル用紙のテンプレートを開きます。

[ファイル]メニューから
[CDラベル用紙の設定を読み込む]を選択します。

ファイルを開く画面が表示されましたが、ラベル用紙の各メーカーのフォルダの中から、使用するメーカー名をクリックして [開く] ボタンをクリックします。
また、フォルダを直接ダブルクリックしても、フォルダを開くことができます。

用紙の型番が表示されましたら、使用する用紙をクリックして [開く] ボタンをクリックします。
また、ラベル用紙の型番を直接ダブルクリックしても、ファイルを開くことができます。

ファイルを開きますと、プレビュー＆編集エリアにCDラベルのファイルが表示されます。
23~31ページのラベルの作成方法を参考にラベルのデザインを作成してください。



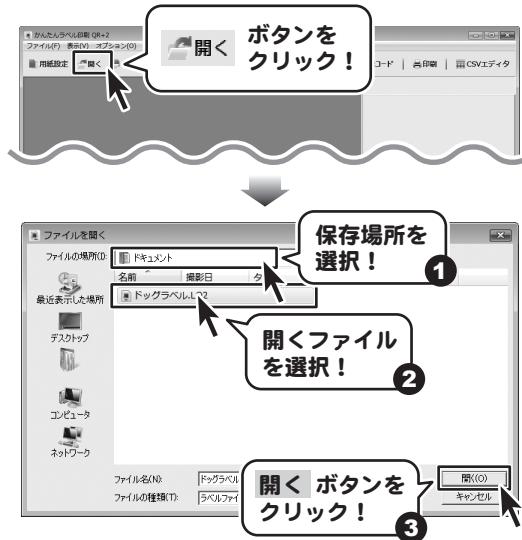
その他の機能・操作説明

作成(保存)したファイルを開く

 開く ボタンをクリックすると、ファイルを開く画面が表示されます。本ソフトで保存したデザインのファイルを開きます。

 開く ボタンをクリックして、ファイルを開く画面を表示します。

ファイルを開く画面が表示されたら、「ファイルの場所」から作成したデザインのデータが保存されている場所を選択し、開くファイルをクリックして **開く** ボタンをクリックします。また、ファイルのアイコンを直接ダブルクリックしてもファイルを開くことができます。



その他の機能・操作説明

CSVエディタ 画面・操作説明

CSV差込で使用するCSVファイルを付属の「CSVエディタ」で作成することができます。

画面説明



1 ツールバー



- 新規..... 新しくCSVファイルを作成する画面を開きます。
開く..... すでに作成保存されているCSVファイルを開きます。
保存..... 作成したCSVファイルを保存します。
行追加..... 空の行を1行追加します。(最後の行に追加されます)
列追加..... 空の列を1列追加します。(最後の列に追加されます)
行削除..... 現在選択中の行を削除します。
列削除..... 現在選択中の列を削除します。
設定..... ファイルを保存する際の補助画面の設定を行います。

2 CSVファイル作成プレビュー画面

ここにCSVファイルの内容を入力します。

その他の機能・操作説明

CSVファイルの作り方

1 CSVエディタを起動する



(Windows XPの場合は[スタート]→[すべてのプログラム]→[IRT]→[かんたんラベル印刷QR+2]→[CSVエディタ]からソフトを起動してください。

(Windows 2000の場合は[スタート]→[プログラム]→[IRT]→[かんたんラベル印刷QR+2]→[CSVエディタ]から起動します。)

2 文字を入力する

入力したいところをクリックすると、青色に変わり選択状態になります。入力欄が青色に変わりましたら、文字を入力します。
例として、ここでは1列目に氏名、2列目にはフリガナ、3列目には都道府県を入力します。



3 入力したファイルを保存する

1 すべての項目を入力し終えましたら、**保存**ボタンをクリックしてください。
保存ウィザード画面が表示されますので、画面の支持に従って保存作業を進めてください。



その他の機能・操作説明

2 ファイルの保存場所を設定します。

ドキュメント、またはデスクトップに保存することができます。

選択したら 次へ ボタンをクリックします。
(ここでは、ドキュメントを選択します。)

※保存ウィザード画面表示されない場合は
[設定]メニューで[補助画面を使用する]
にチェック入れてください。

3 ファイル名を入力します。

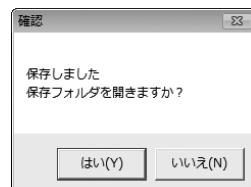
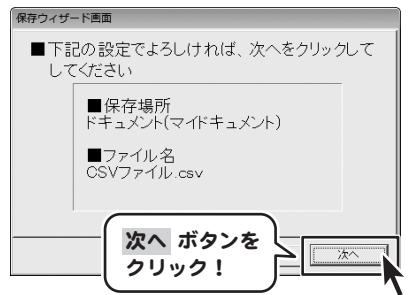
ファイル名を入力したら 次へ ボタンをクリック
します。

4 ファイルの保存場所、ファイル名の確認画面
が表示されます。

間違いがない場合は 次へ ボタンをクリック
してください。

5 保存後、左のような画面が表示されます。

保存場所をエクスプローラで開く場合は
はい ボタンをクリックしてください。

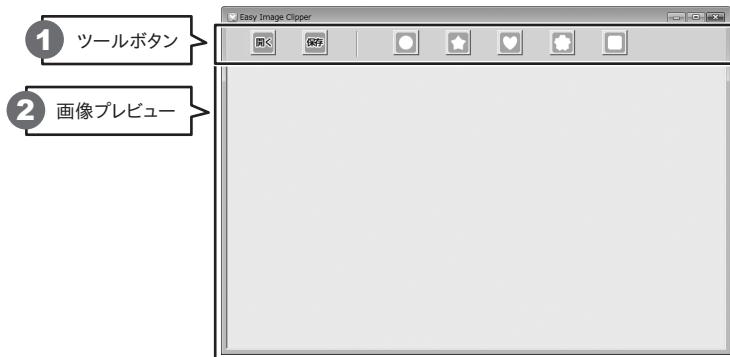


その他の機能・操作説明

Easy Image Clipper 画面・操作説明

画像を付属の「Easy Image Clipper」で切り抜きすることができます。

画面説明



1 ツールボタン

 **開く**
切り抜きを行う画像を開きます。

 **保存**
切り抜きを行った画像を保存します。

 **円**
円の形に画像を切り抜きます。

 **星**
星の形に画像を切り抜きます。

 **ハート**
ハートの形に画像を切り抜きます。

 **花**
花の形に画像を切り抜きます。

 **角丸**
角丸の四角に画像を切り抜きます。

2 画像プレビュー

画像切り抜きを行った画像が表示されます。

その他の機能・操作説明

画像の切り抜き 操作方法

1 Easy Image Clipperを起動する



(Windows XPの場合は[スタート]→[すべてのプログラム]→[IRT]→[かんたんラベル印刷QR+2]→[Easy Image Clipper]からソフトを起動してください。

(Windows 2000の場合は[スタート]→[プログラム]→[IRT]→[かんたんラベル印刷QR+2]→[Easy Image Clipper]から起動します。)

2 切り抜きを行う画像を開く

ツールボタンの中の ボタンをクリックし、ファイルを開く画面を表示します。
ファイルを開く画面が表示されましたら、切り抜きを行いたい画像の保存先を選択し切り抜きを行いたい画像をクリックして選択、
 ボタンをクリックします。

画像プレビューに画像が表示されます。



切り抜きを行う画像が開きました

その他の機能・操作説明

3 画像を切り抜きする

画像を切り抜きたい形を選択します。

(ここでは、円を使用します)

画像プレビューに選択した形(ここでは、円)が表示されますので、点線枠の位置、サイズを変更して切り抜きする場所を選択してください。



点線枠の操作、編集方法

サイズ変更

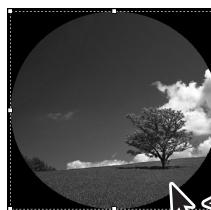
点線枠の四隅にある□にマウスを合わせて、クリックしたままマウスを移動すると、点線枠のサイズを変更できます。



クリック！

位置変更

点線の枠内をクリックしたまま、マウスを移動すると、点線枠の位置を変更できます。



クリック！

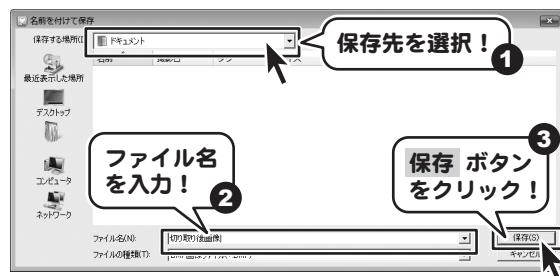
その他の機能・操作説明

4 切り抜いた画像を保存する

切り抜いた画像を保存します。

ツールボタンから **保存** ボタンをクリックして名前を付けて保存画面を表示します。

名前を付けて保存画面が表示されましたら、画像を保存する場所を選択し、画像の名前を入力後、**保存** ボタンをクリックします。



Q&A

インストール・起動について

Q : インストールができない

A:以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q : 管理者権限を持っていないユーザー アカウントでパソコンを起動し、インストールしようとすると

「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista)
「インストールプログラムにはディレクトリ～にアクセスする権限がありません。」

インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)
と表示されてインストールができません

A:本ソフトをご利用の際には、管理者権限を持ったユーザー アカウント上でご利用いただく必要がありますので

管理者権限を持ったユーザー アカウントでパソコンを起動してご利用ください。

Q : 完全アンインストールの方法を教えてください

A:OSごとに次の手順で行ってください。

Windows XP又は2000の場合

- 1.「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
- 2.マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→KantanLabelQR2フォルダを削除します。

Windows Vistaの場合

- 1.「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
- 2.コンピュータ→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→KantanLabelQR2フォルダを削除します。

※初期設定では隠しフォルダになっている為、表示されていない場合があります。

操作について

Q : 数字や文字が入力できない 入力しているのに登録されない

A:次の内容をご確認ください。

- 入力する欄でカーソルが点滅しているか
- キーボードの設定(NumLockキーのオン／オフ等)
ノートパソコンでは、NumLockキーがオンになっている場合、特定のキーが数字に置き換わってしまう機種もあります。
- 入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTERキーを押して確定してください)

Q : 作成したデザインを保存しておくことはできるの？

また、他のソフトで作成したデザインのデータを読み込むことはできるの？

A:31ページの保存方法をご覧ください。また、本ソフトは他ソフトとのデータの互換性はありません。

Q&A

Q : 「これ以上シートを増やすことはできません」と表示されます 不要なシートを削除したい

A:シートは全部で50枚まで作成することができます。作成されているシート枚数をご確認いただき、

不要なシートを削除してください。また、不要なシートを削除する方法につきましては19ページをご参照ください。

Q : 用紙の1面ずつに別々のデザインを作成して印刷したい

A:本ソフトは一つのデザインで、用紙一枚の全ての面に同一のものが印刷されます。1面ずつ別々のデザインを作成することはできません。但し、文字データを差込む機能(CSVファイルの使用)により、1面ずつ文字やQRコードの部分のみを変えることは可能です。(画像や图形を1面ずつ変更する事はできません)

Q : CSVファイルを正常に取り込むことができません

A:CSVファイルのデータ自体を開いたまま作業されていないかご確認ください。

また、インポート作業時、項目対応表の必要な項目に対して画面右側の項目選択側から、該当する項目を選択しているかをご確認ください。

Q : CSVファイルを読み込んだら、「リストのインデックスが範囲を超えています」とメッセージが出て

読み込み作業ができません

A:読み込むCSVファイルを本ソフトに付属の「CSVエディタ」で読み込み、再保存をしたもので再度お試しください。

Q : 「差込むCSVファイルを指定してください」という画面が表示され、印刷に進めない

A:以下の項目をご確認ください。

- ・空の差込シートが作成されていないか
- ・CSVファイルを読み込んでいるか

使用していない差込シートは削除してください。また、CSVファイルの読み込をする場合は、差込シート内「シートの編集」→「CSV差込」ボタンをクリックしてください。

CSVファイル読み込み画面が表示されますので、CSVファイルが保存されている場所を選択して読み込んでください。

Q : 画像やテキスト(文字)を選択しているが、編集画面に表示されない

A:他のフレーム(画像フレームや图形など)の下に表示させたいフレームが重なっている可能性があります。

本ソフトは、1枚1枚が透明のフレームとなっており、そのフレームに文字や画像等を書き込み、全てを重ね合わせて1つのデザインが作成される仕組みとなっています。

Q : 選番差込シートで桁数を固定したい

A:開始番号をご希望の桁数になるよう数字の左側を0で埋めることで固定できます。

例:全ての番号が7桁になるように固定する場合

開始番号 0000001 終了番号 10

上記のように設定した場合、0000001、0000002、0000003、0000004、0000005、0000006、0000007、0000008、0000009、0000010と印刷されます。

Q : 作成したQRコードを携帯電話で読み込めない

A:お使いの携帯電話にQRコード読み取り機能が付いているかご確認ください。

カメラ付きの携帯電話でもQRコード読み取りに対応していない機種があります。

※お使いの携帯電話の機能に関してのご質問は各携帯電話会社にお尋ねください。

印刷サイズによっては正しいピント距離でQRコードを認められない場合もあります。

Q&A

Q : 1つのQRコードで、NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル3社共通のQRコードを作成したい

A:NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル3社共通のQRコードを作成することはできません。

NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイルそれぞれの会社向け専用形式のQRコードを作成してください。

Q : どこに保存したか分からなくなってしまったので、検索したい

A:本ソフトには検索機能はありません、Windowsの検索機能などで検索を行ってください。

用紙・印刷について

Q : 1枚の用紙の各面に、1面ずつ違う内容でラベルを印刷したい

A:本ソフトは1つのデザインで、1枚の用紙全てに同じデザインが印刷されます。

1面ずつ別々のデザインを作成することはできません。

Q : 対応用紙は？

A:A4サイズとハガキサイズのみに対応しています。エーワン・エレコム・マクセル・ナナクリエイト・サンワサプライ・ヒサゴの各用紙に対応しています。尚、ラベル一面のみの用紙サイズ(A4・ハガキ以外のサイズ)などには対応していません。

Q : 用紙の設定を行おうとしたら、手元にある用紙型番とソフトのリスト中の用紙型番が一致しません

A:本ソフトでは用紙サイズを入力することで、用紙の設定を行う事ができます(※)。お手元の用紙サイズをお調べの上、

41ページの方法にて設定をしてください。※特殊な寸法など、対応用紙であっても一部本ソフトで使用不可の用紙もあります。

Q : 印刷ができません

A:プリンタの説明書を元に次の内容をご確認ください。

- ・プリンタとの接続
- ・プリンタに必要なドライバソフトの設定内容
- ・インクやトナーの残量
- ・印刷時にエラーが出ていないか

※プリンタ自体の動作や必要なプリンタ用プログラムにつきましては、プリンタメーカー様などにお問い合わせください。

その他

Q : 複数のユーザーで使用できますか？

A:本ソフトは、『1ソフト・1PC』でご利用いただけます。1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q : 他のパソコンとの共有はできますか？

A:本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q : 入力した文字が文字化けてしまいます

A:ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q&A

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A:画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XP又は2000の場合 ※()内はWindows 2000の名称です。

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」をクリックし、設定(画面)タブをクリックします。
3. 画面の解像度(画面の領域)のバーを動かし、1024x768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024x768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q：ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A:お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

Windows XP又はそれ以前のWindowsの場合※()内はXP以前の名称です。

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」を左クリックし、設定(画面)タブをクリックします
3. 詳細設定(詳細)をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」(フォントサイズ)を「96DPI」(小さいフォント)に設定します。
4. 「OK」をクリックし、コンピュータを再起動すれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 規定のスケール(96DPI)にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. コンピュータが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

Q：「2008 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A:Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

Windows Vistaの場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されている事を確認後、「この形式のカスタマイズ」ボタンをクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」ボタン→「OK」ボタンの順にクリックし、パソコンを再起動させます。

WindowsOSやパソコン本体・プリンタなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。

弊社では一切の責任を負いかねます。

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などありましたら、パソコンの状況など具体例を参考にできるだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「かんたんラベル印刷QR+2」

○ソフトのシリアルナンバー

例: IRTXXX-XXXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例: Windows Vista

WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例: Internet Explorer 7

・パソコンの仕様

例: SONY Vaio XXXX-XXX-XX

PentiumIII 1GHz HDD 500GB Memory 1GByte

・プリンタなど接続機器の詳細

例: プリンタ EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンタ、ドライバソフトは更新済み

○お問合せ内容

例: ～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

■ご注意

※お客様より頂いたお問い合わせに返信できない現象が多発しております。

FAX及びメールでのお問い合わせの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願ひ申し上げます。

また、お問合せ頂く前に、プリンタ等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直しください。



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピュータのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL http://irtnet.jp/

受付時間 平日AM10:00～PM5：30
土、日、祭日を除く

株式会社アイアールティ

〒532-0012

大阪府大阪市淀川区木川東4丁目2番2号 北商新大阪ビル4F